



全身麻酔で皮膚科手術を受けられる(8日間入院)

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

様へ

月日	月 日	月 日	月 日~ 月 日	月 日	
経過	入院日(手術前日)	当日(手術前)	当日(手術後)	術後1~5日目 術後6日目 (退院日)	
目	○手術に対する不安が最小限となる		○心身ともに良好な状態で治療が受けられ、副作用が最小限で治療が終了できる		
食事	<ul style="list-style-type: none"> 夕食後絶食、21時以後絶食 経口補水液は麻酔科の指示で服用 		 許可が出るまで絶飲食		
	朝食は自宅	 	絶食	絶食	絶食
処置・観察	リストバンドを装着します(退院日まで装着します)  手術部位のマーキングをします	 時間になれば看護師が手術室にご案内します ・点滴用の針を挿入します	手術後以下の挿入物、装着物があります ・酸素マスク → 6時間後取り外します ・心電図モニター → 術後1日目歩行出来ていれば取り外します ・尿の管(必要時) → 朝取り外します ・点滴の管 → 点滴終了後取り外します	 創部の確認、処置を行います 退院時、リストバンドを外します	
	 状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります				
注射・内服	 持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください	 手術時に点滴をします	 点滴をします	 手術の種類によっては術後1~5日目にも点滴を行います	
行動	 制限はありません  シャワー・洗髪をしてください	 以下の手術準備をします ・手術着に着替え ・アクセサリ、時計等の取り外し	 床上安静となります	術後1日目  尿の管をとった後、病棟内を歩けます  看護師が体を拭き、手術着から着替えます	
説明	 医師・麻酔科医より ・手術と治療計画について  病棟手術室看護師より ・入院生活について ・手術について  薬剤師より ・持参薬確認 ・使用薬剤について	 医師より (ご本人・家族へ) ・手術の結果について	(術後5日目~術後6日目)  医師より ・退院後の治療計画、療養上の留意点について  看護師より ・退院後の療養生活について (退院療養計画書をお渡しします)		

* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

16-D48-11

2023.6.13 版

京都第一赤十字病院

